

# 第8回水源環境保全・再生かながわ県民フォーラム (湘南・県央地域フォーラム)

入場無料

「県民の大切な水、その水源の森をいかに守るか」—荒廃する水源林の現状と再生へのチャレンジ—

神奈川県では、県民の皆様にご負担いただいた個人県民税の超過課税を財源として、水源環境の保全・再生に取り組んでいます。

この取組みに県民の皆様の意見を反映させていくため、地域別にフォーラムを開催し、事例発表や意見交換を行っています。

湘南・県央地域フォーラムでは、これまでの事業実績をご報告するとともに、かながわの水源林の状況を知っていただき、今後の施策のあり方について、参加者の皆様と一緒に考えていきたいと思っております。

○日 時 平成22年2月27日(土)  
13時00分～15時30分(12時30分開場)

○場 所 藤沢リラホール  
(住所：藤沢市鵜沼石上1-1-15 藤沢リラ5階  
交通：小田急線・JR東海道本線藤沢駅徒歩3分  
※隣接の駐車場をご利用いただけます(有料))

○主 催 水源環境保全・再生かながわ県民会議

○定 員 先着200名(当日受付)

○内 容

- 1 開会挨拶
- 2 水源環境保全・再生事業の実績報告(神奈川県環境農政部緑政課)
- 3 パネルディスカッション

コーディネーター：木平 勇吉 (東京農工大学名誉教授・県民会議委員)

パネリスト：川手 隆生 (神奈川県野生生物研究会 副代表)

〃 羽澄 俊裕 (丹沢大山自然再生委員会委員)

〃 川又 正人 (有限会社川又林業 代表取締役)

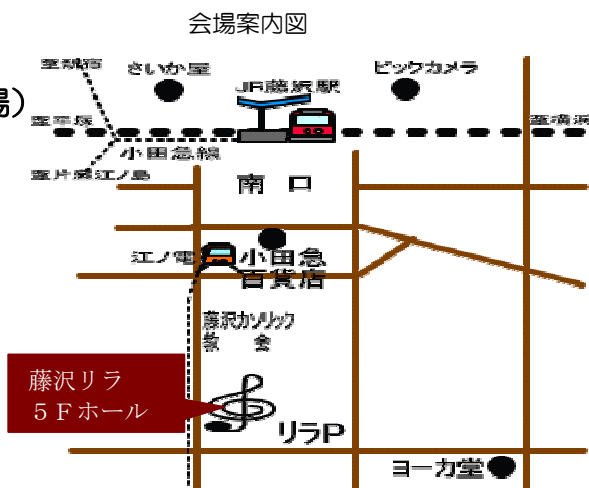
パネルディスカッションでは、皆様からの御意見をお待ちしています！

※ 会場では手話同時通訳を行います

【問い合わせ先】

事務局(神奈川県環境農政部緑政課)  
住所 〒231-8588 横浜市中区日本大通1  
電話 045(210)4324 FAX 045(210)8848

水源環境保全・再生  
イメージキャラクター  
しずくちゃん



# 出演者を紹介します



## ★コーディネーター★

### 東京農工大学名誉教授 <sup>このひら</sup>木平 <sup>ゆうきち</sup>勇吉

森林科学を信州大学、東京農工大学、日本大学で教える。その間、ニュージーランド森林研究所研究員、ワシントン大学・メルボルン大学訪問教授、国内では日本林学会会長、農林水産省の林政審議会会長を務める。

著書に『森林科学』（文永堂出版、2007）、『流域環境の保全』（朝倉書店、2002）など。日本農学賞、日本林学会賞、林業技術奨励賞を受賞。農学博士（名古屋大学）。

現在は、丹沢大山自然再生委員会委員長、神奈川県森林審議会会長、藤沢市みどり保全審議会会長、藤沢市川名谷戸保護団体代表、水源環境保全・再生かながわ県民会議委員など地域で活動。

## ★パネリスト★

### 神奈川県野生生物研究会 副代表 <sup>かわて</sup>川手 <sup>たかお</sup>隆生

1993～96年度 丹沢大山自然環境総合調査鳥類班に参加。「神奈川県猛禽類レポート 第1章 神奈川県のオオタカとその保護方策」（神奈川県野生生物研究会編）執筆。

2004～05年度 丹沢大山総合調査鳥類班に参加。「丹沢大山総合調査学術調査報告書 第2章 生きもの再生調査 第2節 哺乳類・鳥類 III 鳥類 (3) クマタカ（丹沢大山総合調査団編）執筆。日々丹沢にてクマタカの生態研究を実施、クマタカ保護活動に取り組んでいる。1998～2010年度 野生鳥獣保護観察指導員。

### 丹沢大山自然再生委員会委員 <sup>はずみ</sup>羽澄 <sup>としひろ</sup>俊裕

株式会社野生動物保護管理事務所代表取締役社長。東京農工大学農学部環境保護学科卒。環境庁（当時）5ヵ年プロジェクト「森林環境の変化と大型野生動物の生息動態に関する基礎的研究（1980～1984）」にプロジェクト研究員として参加。1983年に野生動物保護管理事務所を創設し株式会社として現在に至る。丹沢山地では20年以上にわたり、ツキノワグマ、シカ関係の調査に関わる。

### 有限会社川又林業 代表取締役 <sup>かわまた</sup>川又 <sup>まさと</sup>正人

林業を経営する一方、県知事認定の「指導林家」として地域の林業家や林業後継者の育成に尽力。全国・県の森林インストラクターとしてボランティア参加者の指導や、NPO法人の理事・事務局長として、森林整備や森林教室の開催。丹沢湖畔に体験フィールドを開設し、障害を持った方々との森林教室にも取り組んでいる。神奈川県地球環境賞受賞、丹沢大山総合調査委員歴任、神奈川の森林林業の現場に立つ林業家として発信していく。

（敬称略）